

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	日本国憲法（基本的人権と民主政治の仕組み）				学期	曜日	校時
英語名	The Constitution of Japan（Fundamental Human Rights and Frames of Democratic Government）						
担当 教員名	田中謙	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期 月曜日	3校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>みなさんはすでに中学・高校で「日本国憲法」についての簡単なイメージをもっていることと思いますが、大学で学ぶ「日本国憲法」は社会科の延長ではありません。批判精神を養う学問です。したがって、憲法の条文などを『覚える』のではなく、さまざまな憲法上の問題に対して「何が問題なのか？」「どうすべきなのか？」など、『考える』ことを心掛けてください。私も、教壇の上から「教える」という姿勢ではなく、「一緒に考えてみよう」という姿勢で講義したいと考えています。</p> <p>内容としては、「基本的人権」と「民主政治のしくみ（統治）」について、毎回身近な問題を取り上げ、さまざまな憲法上の問題を提起します。</p>							
テキスト、教材等							
テキストは用いず、毎回、授業計画にそったプリント資料を配布します。							
対象学生	成績評価の方法			教員研究室			
全学部	基本的に、定期試験のみで評価します。						
授業計画							
<p>第1回 ガイダンス [21世紀憲法学へのキーワード] 第2回 パーマをかけたら退学か？ [髪型の自由と校則：自己決定権] 第3回 他人のタバコの煙は吸いたくない！ [喫煙権と嫌煙権：自己決定権] 第4回 男女平等は男女無差別か？ [別性・再婚の自由：法の下での平等] 第5回 「君が代」は思想の押し付けか？ [思想・良心の自由] 第6回 マニュアル本の大流行！ [表現の自由] 第7回 銭湯の楽しみ！？ [経済的自由] 第8回 生活保護費は貯金できるのか？ [生存権] 第9回 憲法上、死刑は許されるのか？ [人身の自由と適正手続き] 第10回 国際平和のために日本は何ができる？ [平和主義] 第11回 国際平和のために日本は何ができる？ [平和主義] 第12回 両院は車の両輪 [国会] 第13回 黒衣の天使？ [裁判所] 第14回 首相の選び方 [内閣] 第15回 予備日</p>							
<p>オフィスアワー（質問受付時間）</p> <p>キャンパスが異なるということもありますので、原則として、講義終了後を予定しています。もっとも、質問等については、A4用紙に書いた質問を随時講義終了後に受け付けることを原則としたいと考えていますが、下記のアドレス宛に電子メールで質問していただいても構いません。質問事項を吟味・検討したうえで、学生全員に伝えた方がよいと判断すれば講義の中で、その必要はないと判断すれば講義終了後にでも質問した学生に対して、それぞれ返答したいと考えています。</p> <p>【メールアドレス】 tanaka-k@net.nagasaki-u.ac.jp</p>							